



平成 30 年 7 月 7 日
大洲河川国道事務所

梅雨前線に伴う大雨による肱川の出水状況(速報)

肱川流域は停滞する梅雨前線の活動により大雨が続き、肱川橋上流域平均総雨量で 353.7 mm（7 日 8 時まで累計）を記録し、大洲第二水位観測所（肱川橋地点）では避難判断水位 4.8m を超え、7 日 8 時 50 分時点では、6.01m に達し、引き続き上昇中です。

8 時 54 分に「阿蔵地区」、8 時 59 分に「東大洲地区」の暫定堤防箇所からの越流が始まりました。今後、「東大洲地区」の二線堤からの越流も想定されます。

防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 Tel: 0893-24-5185(代)

副所長 阿部 勝義 (アベ カツヨシ) (内 204)

◎ 事業対策官 原田 隆史 (ハラダ タカシ) (内 208)

◎ : 主な問い合わせ先

肱川暫定堤防位置图

